



アドビシステムズ株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビシステムズ社、Creative Cloud を発表

### クリエイティブソフトウェアを刷新

【2011年10月4日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス発（2011年10月3日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は本日、Adobe® MAX 2011 カンファレンスにおいて、コンテンツ作成プロセスを刷新する新たな主要な取り組みとなる Adobe Creative Cloud を発表しました。Adobe Creative Cloud はクリエイティブコミュニティの中心としての役割を担い、世界中のユーザーはこれを通じてデスクトップ用アプリケーションやタブレット用アプリケーション、必要不可欠なクリエイティブサービスにアクセスし、最高の作品を共有できるようになります。Adobe Creative Cloud とあわせて、タブレットデバイス上でのコンテンツ作成を行う新しい Adobe Touch Apps のセットも発表されました（別途リリースをご覧ください）。これらの最新アプリケーションは、一般のユーザーからクリエイティブプロフェッショナルまで、多数のタブレットユーザーにプロフェッショナルレベルのクリエイティビティをもたらすもので、クラウドベースのホスティングサービスを利用することにより、ファイル共有、さまざまなデバイス上での表示、または Adobe Creative Suite® ソフトウェアへの作品の送信を行い、さらに加工することもできます。

アドビシステムズ社の CTO（最高技術責任者）であるケビン リンチ (Kevin Lynch) は「Adobe Creative Cloud は、制作およびパブリッシング向けの新世代サービスを実現することで、クリエイティブな表現力を刷新し、タッチ操作を採用することで、個人とクリエイティブツールの関わり方に変革をもたらし、世界中のクリエイティブプロフェッショナル同士のソーシャルな連携を深めます。Creative Cloud への移行はアドビシステムズ社が進める変革に向けた大きな一歩です」と述べています。

#### Adobe Creative Cloud について

Adobe Creative Cloud の初期段階は、モバイル時代へ刷新したクリエイティブソフトウェアとタブレットデバイスをクリエイティブプロセスの不可欠な要素として組み込む一連の革新的な Adobe Touch Apps が主体となります。Adobe Creative Cloud は 20GB のストレージ容量をクラウド内に提供し、Adobe Creative Suite と Adobe Touch Apps によって作成されたファイルの表示、共有、同期の中心になります。これは今後短期間のうちにアドビシステムズ社の基幹製品であるクリエイティブアプリケーションとサービスへのアクセスを提供するサービスへと発展し、またそれらすべてを非常に魅力的な料金で提供する、クリエイティブプロフェッショナルが場所を問わず利用するために不可欠のリソースとなります。2012 年早期までに、Adobe Creative Cloud は以下の項目から構成されるようになる予定です。

- アプリケーション：Adobe Creative Suite に含まれるツールのポートフォリオ、ならび

に本日発表された 6 種類の Adobe Touch Apps へのアクセスを提供します。これには、Photoshop®、InDesign®、Illustrator®、Dreamweaver®、Premiere® Pro、After Effects® など業界をリードするデスクトップツールや Adobe Edge や Muse などの革新的な最新ツールも含まれる予定です。

- サービス：タブレットデバイスに双方向コンテンツを配信する Adobe Digital Publishing Suite, Single Edition、ウェブサイト構築と管理のための Adobe Business Catalyst、およびアドビ システムズ社が本日買収した Typekit Inc. のテクノロジーを通じてウェブサイトのデザインに使用できるクラウドベースのフォント（別途リリースをご覧ください）が含まれます。

- コミュニティ：クリエイティブに携わる人が、作品やアイデアを世界中の同業者と共有することのできる機能、およびプロフェッショナル間の連携を育むフィードバックやインスピレーション交換のためのフォーラムが用意されます。これにより、Adobe Creative Cloud がクリエイティブに携わるすべての人の中心になります。

#### **料金と提供予定**

Adobe Creative Cloud とアプリケーション、サービス、コミュニティ関連のさらに拡大された機能の詳細な料金設定は今年 11 月早々に発表の予定です。Adobe Creative Cloud の詳細については < <http://creative.adobe.com> > をご覧ください。アドビ システムズ社は Adobe Creative Suite エディション、ならびに基幹製品である Photoshop、Illustrator、InDesign、Dreamweaver などの単体製品を引き続き提供します。

#### **将来的観測の開示について**

本プレスリリースには、1995 年私募証券訴訟改革法の規定する「将来的観測に基づく記述」が含まれており、これらは、クラウドベースの技術およびクリエイティブサービスの市場での取り組みでアドビ システムズ社が成功できるかに関連するリスクや不確実性など、リスク、不確実性、およびその他の要因に左右されます。ウェブタイポグラフィーならびにその他のクラウドベースの技術およびクリエイティブサービスの市場に取り組むアドビ システムズ社の能力や、この市場の成長およびその他、本取引がアドビ システムズ社にもたらすと考えられるメリットに関する記述、予想または見解に関する一切の記述、および前述の記述の前提条件となる一切の記述など、歴史的事実以外のすべての記述は、将来的観測に基づく記述とみなされる可能性があります。これらのリスク、不確実性、およびその他の要因、ならびにアドビ システムズ社のビジネスに関連した一般的なリスクにより、実際の業績は、将来的観測に基づく記述に記載された内容と大幅に異なる可能性があります。これをお読みの皆様には、これらの将来的観測に基づく記述に依拠しないよう警告させていただきます。すべての将来的観測に基づく記述は、アドビ システムズ社が現在入手可能な情報に基づいており、全体としてこの注意書きによる制約を受けます。これらおよびその他のリスクと不確実性についての詳細に関しては、アドビ システムズ社が証券取引委員会（SEC）に提出した書類をご参照ください。アドビ システムズ社は、本プレスリリースに記載されたこれらの将来的観測に基づく記述またはその他の記述を更新する義務を負うものではありません。

#### **アドビ システムズ社について**

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, After Effects, Creative Suite, Dreamweaver, Illustrator, InDesign, Photoshop and Premiere are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.